

長野県諏訪郡原村における森林整備に向けた記念行事 「森林(もり)づくりの集い」の実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)は、CSR活動強化の一環として、本年4月に長野県諏訪郡原村(村長:清水 澄)との間で「森林(もり)の里親」契約を締結し、本年度から原村の森林整備に協力することとしております。このたび、これを記念して、5月28日と29日の両日、原村において、「森林づくりの集い」～未来に残そう「原村・JOMO あゆみの森」～と題する記念行事を開催いたしました。
2. 長野県では、森林の健全な育成を図るため、2003年から「森林の里親促進事業」を推進しています。これは、長野県の仲介により、環境保全活動に取り組む企業と森林を保有する市町村が連携して森林整備に取り組むものです。企業は、森林の里親として、二酸化炭素の吸収源となる森林整備のための資金を提供するほか、社員のボランティア等により整備活動も行うこととなります。
3. 当社は、原村と「森林の里親」契約を締結したことにより、今後5年間にわたり年額50万円を原村に寄付し、原村では、寄付金を活用しながら森林の整備を実施します。さらに当社は、社員ボランティアを募り、地域住民と協働で間伐作業等に参加してまいります。
4. 今回の記念行事には、ボランティアとして当社グループの役員や社員およびその家族43名が参加し、ハヶ岳自然文化園において開催された森林の里親契約調印式典や森林整備活動エリアでの「原村・JOMO あゆみの森」と記した看板の除幕式のほか、植林作業や地元の方々との交流を通じて、森林の大切さや農山村の生活の知恵についての理解を深めました。概要は次のとおりです。
 - (1)開催日:2005年5月28日(土)～29日(日)
 - (2)場所:長野県諏訪郡原村(「原村」ホームページ: <http://www.vill.hara.nagano.jp/>)
 - (3)内容:森林の里親調印式典
「原村・JOMO あゆみの森」看板除幕式
植樹(モミ・ミズナラの苗木計600本)
地域の方々との交流会(自然散策、郷土料理・燻製づくり、農業体験等)
 - (4)参加人員:約80名

● 【参考資料】

 [記念行事の様様](#)(PDF:100KB)

以上